

令和 5 年度地域発元気づくり支援金事業 総括書

事業名	北アルプス山麓育ち 観光誘客事業
事業主体	「北アルプス山麓育ち in 首都圏」実行委員会(北アルプス地域振興局商工観光課)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,389,005 円 (うち支援金: 2,661,000 円)

事業内容

1 台湾プロモーション事業

訪日教育旅行を北アルプス山麓地域への誘致を図るため、南投県からの視察団受入れ、南投県庁表敬訪問及び台北市において観光誘客セミナー、教育旅行セミナーを実施。主な内容は以下のとおり。

① 南投県国際教育旅行視察関連事業

- 開催日 5月30日～31日
- 会場 管内の小中学校及び文化施設

② 台湾地域行政府の表敬訪問

- 訪問日 6月9日
- 訪問先 南投県庁 王瑞徳副知事、王淑玲教育長他

③ 北アルプス山麓 in 台湾プロモーション事業

- 開催日及び会場
- 6月13日 観光誘客セミナー(リージェント台北)
- 6月14日 教育旅行セミナー(大安高級工業職業学校)

2 「食の王国北アルプス山麓」スイーツプロジェクト事業

研修会を開催するとともに、「北アルプス山麓スイーツ」を新たに募集。販売促進活動として販売会を3月15日に大町合同庁舎にて実施。

事業効果

1 台湾渡航は3年続けて延期となったが、コロナを乗り越えた今年度は台北市内において、観光誘客、教育旅行誘致に向けたプロモーション活動を展開した結果、22件の商談が成立し、新たに管内2校においてオンライン交流も実現した。

また、南投県の視察団の受入れを契機に良好な関係性が構築できたことにより、知事の親書を携えて南投県庁を正式訪問し、本件全体の交流の足掛かりとすることができた。

2 今年度新たにスイーツを募集(8者9品)し、新たに8者9品を認定。

また、これまで認定したスイーツの販売会を実施し、381個、112,350円を売り上げにつなげた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

台湾プロモーションについては、令和5年度に構築できた関係性を活かしながら、令和6年5月に再度台湾(宜蘭県、台中市、南投県)に渡航し、事業展開をしていきたい。

また、スイーツプロジェクトについては、各市町村においてスイーツの販売会を行うなど、更なる販売促進と認知度の向上に努める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



南投県国際教育旅行視察団
(5/30)

南投県政府表敬訪問
(6/9)



観光誘客&教育旅行セミナー
(6/13,14)



【目標・ねらい】

- 北アルプス山麓地域への誘客の促進
- ①北アルプス山麓地域の魅力を台湾でPR活動を実施するとともに、学習旅行の誘致を行う。
 - ②北アルプス地域でしか味わえない「スイーツ」を募集・認定し、観光客向けにPRする。

※自己評価【A】

- ① 台湾への渡航による現地旅行エージェント、教育旅行担当教員に対しPR活動を実施した他、南投県視察団受入れを契機に、南投県政府との交流等が実現した。
- ② 新作スイーツを新たに認定するとともに、これまで認定してきたスイーツの販売会を実施し、販売促進と認知度の向上に取り組んだ。